

議会改革検討調査会記録

1 日 時 平成30年5月21日（月曜日）

開 会 午前 9時58分

閉 会 午前10時28分

2 場 所 第1委員会室

3 出席委員 14人

座 長 柞 山 数 男

副座長 江 西 照 康

委 員 久 保 大 憲

// 竹 田 勝

// 上 野 蛭

// 木 下 章 広

// 押 田 大 祐

// 高 田 真 里

// 大 島 満

// 尾 上 一 彦

// 村 石 篤

// 佐 藤 則 寿

// 高 田 重 信

// 赤 星 ゆかり

4 欠席委員 0人

5 職務のために出席した者

【議会事務局】

事務局長	島 静一
事務局次長	岡地 聡
事務局参事（庶務課長）	金山 靖
議事調査課長	福原 武
議事調査課長代理	石黒 隆司
議事調査課議事係長	中山 崇
議事調査課主任	平野 霞
議事調査課主事	平瀬 航
議事調査課主事	北山 栞

6 協議結果について

1 平成30年度の検討事項について

平成29年度中に未協議・継続協議だったものを中心に(新たな検討事項、協議済みの事項についても可)、各会派において優先順位をつけた上で2項目程度に絞り、2週間以内に座長へ提出する。

〈その他〉平成30年度議会改革検討調査会における県外視察について

日程については8月8日(水)から10日(金)までの2泊3日とする。また、視察先及び視察内容については正副座長に一任とする。なお、各会派において視察先及び視察内容の希望がある場合は、1週間以内に座長へ提出する。

7 会議の概要

座長 定刻前ですが、全員そろわれましたので、
ただいまから、議会改革検討調査会を開会
いたします。

〔傍聴の申込み（2名）について諮る
…許可〕

〔報道機関のテレビカメラ撮影を許可〕

座長 協議に先立ちまして調査会記録の署名委員
に竹田委員、木下委員を指名いたします。
本日の協議事項は、「平成30年度の検討
事項について」であります。
まず、昨年度からの検討状況につきまして、
お手元に配付した資料に基づいて、事務局
から説明させます。

議事調査課長 〔資料「議会改革検討調査会 検討項目一
覧表（H29～）」により説明〕

座長 ただいま、昨年度の取組みの結果について
報告をいただいたわけですが、ま
ずこのことについて何か質問はありますか。

〔発言する者なし〕

座長

冒頭でも言いましたとおり、今年度に協議する課題について、具体的に示していかなくてははいませんが、今説明いただいた中でも、全く協議していないものもありますし、協議したけれども結論が出ずに継続になったというものもあります。それも含めてちょっと経過を言いますと、昨年度はやりたいことを全部上げてくださいと言ったところ、50以上の項目が上がり、短期、中期、長期に分けましたが、ボリュームも非常に多く、大変だなというふうにも思っていた次第であります。そこで、今年度は項目を少し絞ってはどうかと。緊急度の高いもの、あるいは今積み残してあるものも含めながら、早急な課題として、1人会派も含め、各会派2項目ほどに絞って、次回開催前までに、少し要望をいただければありがたいと思う次第であります。きょうここで、要望があれば上げてくださいと言いますと、またたくさん出ると思いますので、緊急度、あるいは重要性の高いものを各会派において少し—2項目だけでないといけないということではありませんが、以前のように1人会派で14項目も15項目も出されても困るのです。どうしても必要性や重要性の高いものに少し絞って提案いただければありがたいというふうに思っ

ていますが、どうでしょうか。

高田 重信委員 昨年度は皆さん頑張られて、いろいろな提案をされたわけですから、やはり原則として、積み残したままでいくというのは調査会としても非常にふさわしくないと思います。回答をしっかり出していくという立場からすれば、座長の言われている、この積み残しのところも含めながら、重要な部分を議論していくといった立場がよろしいかと思います。

村石委員 基本的には今残っている項目は、全て大事なことだと思うのです。基本的には全ての項目を検討項目に上げて、ただ、その場で結論を出すのではなく、これについては今後とか、結論を出せるものは出すというスタンスのほうが私はよろしいかと思います。

大島委員 私は1人会派で2つに絞って出していたと思うのですが。せっかくこの資料を事前にいただいたものですから、幾つかに絞ってきてくれというふうにおっしゃっていただければ、きょうの会議も少し前に進んだと思うのです。特に村石委員がおっしゃったように、絞るけれども重要なものもきちんと議論していくということでぜひお願いし

たいと思います。

赤星委員

私は項目数を絞るということがちょっとなじまないと思うのです。この資料では短期的、中期的、長期的に分けて上げられていますけれども、例えば座長が提案されたタブレット端末の導入に関しては、タブレットで何をするのか一タブレットを使えば本会議において質問に関する資料などを放映しながらの質問も可能になりますので、それに関連する項目を、例えば「議場への大型モニターの設置」や「本会議でのプロジェクターの導入」とセットで議論をするなどということが考えられます。あとは「一般質問における年間の持ち時間について」の議論では、どうしても一般質問と議案の質疑はセットですから、そのあり方がどうなのかという議論もまた必要だと思います。そういったまとめ方をして、今後議論をしていけばどうでしょうか。

佐藤委員

昨年1年間、私どもの会派もたくさん提案をさせていただきました。座長には積極的に、近年にないほど多く開催していただき、皆さんのさまざまな意見を集約していただくことで、全体としては非常に納得できる議論を重ねることができたと思っています。

今年度は、改めて仕切り直すという意味で座長から提案がありましたので、各会派へ持ち帰り、優先順位も十分に考えた上で、調査会ではまた新たな提案に基づき、一つ一つ、粛々と一昨年は途中で自民党さんから新たな提案もありました。しっかりとよりよい議会にしていくという思いで一致して、皆さんと進めていきたいと思しますので、基本的な提案としては賛成です。

木下委員

資料の白塗りのところの「電子表決システムの導入」や「本会議でのプロジェクターの導入」は、確かにお金がかかるということで、その金額をもとにしっかりと検討する必要がありますので、時間がかかりますし、資料が要るものもあると思います。こういったものに関しては、会議の前に資料をしっかりと準備して、時間をかけて討議するということも必要だと思うのです。それにプラスして、一番最初の段階として各会派が項目を絞って提案するということですけれども、今、佐藤委員からもちょっとお話がありましたが、会議が進んでいくにつれて、今の富山市議会においてはこれも重要であるということが出てくれば、昨年度のように、随時追加で提案できるような、柔軟な形で進められてはどうかというふう

に思っております。

上野委員

今ほどほかの委員の方も言われたとおり、積み残しもございますし、基本的には継続審議も含め、こちらに書かれている内容について話し合いを深めていき、結論を一つずつ丁寧に出していければというふうに私もも思っています。ここには項目として載っていないのですが、政治分野における男女共同参画推進法が可決されたこともありまして、女性議員を増やしていくなど、議会としてこういった形であるべきかということできれば議会改革検討調査会でも議論していただければと考えています。

尾上委員

昨年の検討の中でも、例えばその項目は議会基本条例に関連するといった話もあったかと思うのですが、関連づけたものを集約しながら、なるべく一せっかく皆さんから提案された項目ですが、年間にできることは限られてくると思うので、そういうようなこともしながら、議論を重ねていけばいいのかなというふうに思います。

久保委員

先ほどの座長の説明では、この積み残しの部分について、例えば2つに絞ったとしてもそれ以外のことはしませんというふうな

ことは言っておられなかったと思います。
高田 重信委員の意見においても、まずは優先順位を各会派でつけてはどうかと、たくさん提案されている会派においては、ほかの会派もぜひ題意として上げてほしいというものがある中で、まずは各会派で優先順位をつけましょうと。決してそれ以外のことはしないということでもないですし、新しい提案を受け付けないということではなかったと思いますので、まずは各会派において、ことし、特にどうしても、やはり一言でも触れてほしいというか、ちゃんとテーブルに上げたいというようなものを整理するということはこの議会改革の検討をしていく上では大変重要なことなのかなと思います。私としてはまずは会派として特に重要だと思われるものを上げていただくという座長の提案には賛成したいと思います。

竹田委員

昨年度、大変な議論をしてきて、きょうの日を迎えているわけですが、やはりそれぞれが重要だろうと思います。私が特に要望したいことは、やはり今年度は、より議会改革の名にふさわしい、あるいは時間がかかってもいいので、本質的な内容をしっかりと議論をして、市民から見ても

議会改革検討調査会はこういう議論をしているのか、これができればこういう効果があつてすぐれていると思われるような議論を最優先にして進めていければと思っております。

座長

いろいろな御意見を聞かせていただきありがとうございます。上野委員も新しい課題を提案されましたが、積み残しのものに限らず、新たな課題もあると思いますので、そのことも含めて提案してくださいというお願いです。また、久保委員が言われたように、できれば優先順位を決めていただくと、なおありがたいと思っております。したがいまして、次回の開催日は未定であります。今年度の検討項目を各会派において、できれば優先順位を決めていただき、2週間以内に提出していただきたいと思っております。積み残しのものは全て協議したほうがよいという意見については、そのようにやりたいと思っておりますので、そのことも含めて順位をつけていただければありがたいなと思っております。よろしく申し上げます。

村石委員

そもそも論から言わせてもらいますと、きょうのこの会合に合わせて資料が配られたということで、我が会派ではこの項目一つ

一つについて、会派としてどのように発言していこうかということを経前に打合せをして、私はきょうの調査会に臨んでいるわけです。そういうことから言うと、そもそも事前に資料が各会派に渡っていますので、きょうは各会派からそれぞれの項目についての意見が出されるものだと思っていました。各会派の意見を出し合う中で、今回はこういうものを先にやってみようというように、自然に集約をされると考えていたので、座長の言われることと我が会派の考えがちょっと違うのですが、どのように整理すればいいですか。

座長

今申し上げたとおりでございます、きょうは初回でありますので、今年度の方針を決めたいと。しかし、それに際して積み残しのもののみでいいのかどうかも諮っていませんので、それも含めて、新たな課題も上げていただきたいという思いで事前に皆さんに資料を見ていただきました。

大島委員

次回、各会派で優先順位をつけて2つくらい持ち寄り、皆さんでお話をしますと。その次の会にはこれでまたやってみようということで、一、二カ月前送りの検討になりそうで非常にもったいない気がしま

す。事前に各会派からこれが優先順位の高い2つだと言われるのであれば、次回開催でそれを検討するくらいのスケジュールにしないと、次はこうしましょう、では次はこうしましょうとなるのではないかと心配しています。

座長

協議だけではなくて、やはり資料もそろえなくてはいけない場合も出てくると思いますので、今言ったように、各会派で検討項目を2週間以内に出していただいて、その取扱いについては正・副座長にお任せしていただきたいと思います。これとこれということであれば、前もってお知らせもしますが、事前に調査が必要なものは資料収集を行い、協議に必要な資料も用意したいと思いますので、次回開催ではそのように諮っていきたいというふうに思っています。

木下委員

昨年1年間、各会派からいろいろな案が自由に出て、話し合いをしてきました。今ほど村石委員からもお話があったように、私も会議に参加させていただいていた中で感じていたことだったのですけれども、一応、何について協議するのかといったことを事前にFAXなどでいただくのですが、この議論の到達点はどこまでなのか一結論まで

出すのか、それともさわりだけ話すのか、その辺がちょっとあやふやなままでした。確認すればよかったのかもしれませんが、そういう状況で参加していたものですから、今座長がおっしゃられたこの資料の件についても、議会改革はやはりこの会議の場で話して決めることもいろいろあると思います。事前の資料をしっかりと準備されて、それを事前に配付できるのであれば、皆さんに配付して考えをまとめてきてもらい、また、ここまで話しますなどといった議論の到達点についてもお示しいただけるとよりわかりやすいかなと。どのような感じなのだろうかと思いながら参加することが多かったものですから、そこだけはまた考えてもらいたいです。

佐藤委員

村石委員のおっしゃることについては、私も同感です。ただ、今回は平成30年度の第1回目ということで、座長からの提案がどのようなものなのかなと思って私も参加しました。いずれにしても今の進行からしますと、2週間程度でそれぞれの意見を持ち寄って、正・副座長を中心にまとめられ、次回は優先順位をつけてこういったものからやろうとのことです。協議事項の内容などを昨年以上に積極的に事前通告していた

だきながら、あくまでやはり座長提案を—私どもも基本的には何かを中心にしてしか議論を進めることができませんので、そういった意味では進行は昨年同様、座長等に—任しながら、よりスピード感を持ってさらに広範な議論ができるように協力をしていきたいというふうに思っております。

座長 ほかにありますか。

赤星委員 今度、各会派から検討項目を出すときに、この資料において既に協議済みとされている項目の中でも、やはり再検討が必要だというものも出させてほしいと思います。例えば「一般質問における時間の持ち時間について」、28番目の「一般質問と議案の質疑を分けること」ですとかは現状どおりとするととなっております。3月議会を初めて経験された議員も多いと思うのですが、議案が大量にある中で、やはりあれだけの質問時間ですと、質疑さえできない議案もたくさんありました。議決をするに当たってそれでいいのかなと思うことがものすごくありましたので、ここでまた議論していただきたいと思います。これらは例えばの話です。

座長 先ほど言いましたとおり、各会派で重要だと思われることについて上げてくださということで、それも範疇の中にあるかと思いますのでよろしくお願いします。
それでは、そのようにさせていただいてよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 では、よろしくお願いいたします。
きょうの主な協議はこれで終わりなのですが、次にこの調査会の県外視察について御相談申し上げたいと思います。
この調査会で視察を行うのは今年度が初めてであります。日程につきましては、事前に皆さんに御案内申し上げておきまして、8月8日（水曜日）から10日（金曜日）の2泊3日の行程で行いたいと思いますがよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

座長 では、そのように決定させていただきます。
なお、視察先及び視察内容につきましては、正・副座長に御一任願いたいと思いますが、特に、視察の内容について、これは外せないといった課題があれば、視察先の検討を

するときには調整させていただきたいと思
いますので、こういう課題について視察した
いということがあれば、それぞれまたお知
らせいただければというふうに思っており
ます。

村石委員 座長の今の提案では、行き先については正
・副座長で決められて、内容については各
会派から挙げてくださいということですか。

座長 私も思いはありますが、私ばかりが思っ
ていてもだめなので、皆さんの意見も取り入
れたいということです。

村石委員 何を言いたいかということ、行き先も含めて、
各会派が出したほうが良いと思います。

座長 それぞれ希望があっても、多数決では決め
ることができませんので、最終的にはお任
せさせていただきたいと思えます。

大島委員 8日から10日までで具体的に日が決まっ
ているということは、ある程度相手方と事
前折衝を……

座長 いいえ、そうではなくて、皆さんに御案内
して、都合が悪い方がいない日を定めたわ

けで、視察先で決めたわけではありません。皆さんにこの日程は大丈夫ですかということで、決めさせていただいたということなのです。当然、議会基本条例のことも含めていろいろ課題はあると思います。先ほども言いました議会のシステム関連の項目もたくさん残っていますが、こういう項目もどうですかということがあれば一なければいいのですよ。なければいいので、こちらで少し詰めさせてもらいます。そのようにさせてもらえますか。よろしくをお願いします。

高田 重信委員 座長、日を区切って、いつまでに出してくださいと言っておけばいいのではないのでしょうか。

座長 これは少し早めに、一週間程度でお願いします。
それでは視察先及び視察内容につきましては、正・副座長に御一任願いたいと思いますがよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、そのように決定させていただきます。

委員各位には視察先や視察内容など詳細な視察行程が決定いたしましたら、速やかに御案内申し上げます。

次回の開催日程については正・副座長で協議して改めて御案内申し上げます。

これをもって本日の議会改革検討調査会を閉会いたします。ありがとうございました。

平成30年5月21日
議会改革検討調査会記録署名

座 長 柝 山 数 男

署名委員 竹 田 勝

署名委員 木 下 章 広